

## 関連商品

### 高さ調整式

## グリーストラップ用 <sup>カサ</sup> 嵩上げ

- 嵩上げ1個につき、高さを50～250mmの範囲で嵩上げすることができます。
- 嵩上げは2個重ね合わせることができ深埋設にも対応することができます。
- 耐荷重は、1470N(150kgf)ですので、それ以上荷重がかかる場合は、T-2荷重対応蓋を使用してください。
- 維持管理に支障をきたすおそれがありますので、嵩上げ高さは500mm(2段使用)までとしてください。

※嵩上げと嵩上げ(スライド式)は同時に施工できません。



(写真:GTカサアゲ50L)

※材質:カサアゲ—FRP製  
本体取付けボルト—SUS製  
※1470N(150kgf)荷重対応



(写真:GT-50Lに  
カサアゲを取付けた状態)

## 関連商品

### 高さ調整式

## グリーストラップ用 <sup>カサ</sup> 嵩上げ(スライド式)

- スライド方式を採用し、高さ調整が簡単で施工時間を短縮できます。
- 高さ調整は、120～160mmに対応する120-160H型と160～250mmに対応する160-250H型をご用意し、組み合わせることで、さらに深い高さ調整も可能です。
- 維持管理に支障をきたすおそれがありますので、嵩上げ高さは500mmまでとしてください。



- 嵩上げ(スライド式)は、GT-50L用とGT-100L用の2タイプをご用意しております。



(写真:カサアゲスライド50  
120-160H)



(写真:カサアゲスライド100  
160-250H)



(写真:GT-50Lに  
カサアゲスライドを  
取付けた状態)

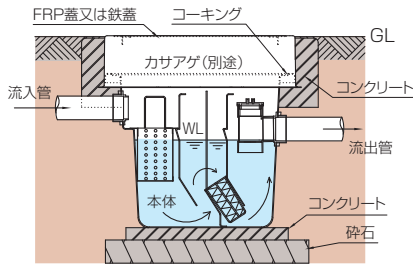
※嵩上げと嵩上げ(スライド式)は同時に施工できません。

## 工事店様へ グリーストラップ。施工上の注意

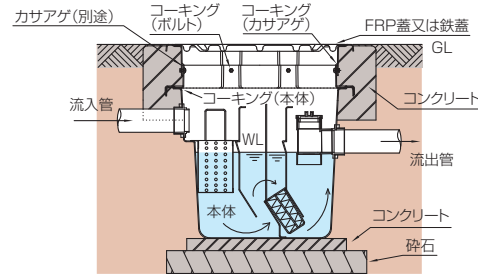
### 標準据え付け図

●カサアゲ(1470N(150kgf)荷重対応)(別売り)使用の場合

●カサアゲ スライド式(1470N(150kgf)荷重対応)(別売り)使用の場合



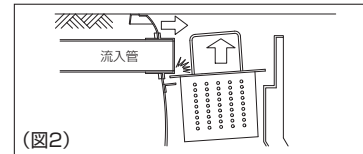
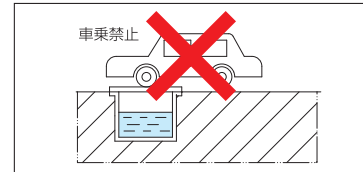
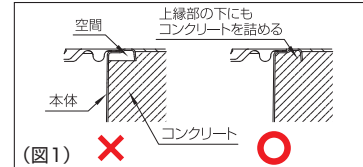
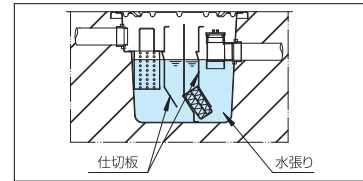
※GT-30のみ流出口がエルボ返しとなっております。



※GT-30のみ流出口がエルボ返しとなっております。

### 注意

1. 本品は埋め込み施工用です。吊施工はできません。  
本体設置後、浮上防止のため必ず水張りをし、またスムーズに水が流れることを確認してください。
2. 本体の周囲はコンクリート巻きを行い、上縁部の下にも確実にコンクリートを詰めてください。(図1)
3. 設置場所は、蓋の開閉及び内部の点検、清掃が容易にできる場所を選定してください。
4. T-2荷重対応蓋以外の蓋は車乗禁止です。車に乗る場所には使用しないでください。
5. 管底距離が不足している場合は別途「カサアゲ」を使用してください。  
カサアゲには次の2種類があります。  
1.カサアゲ: 1470N(150kgf)荷重対応  
2.カサアゲ スライド式: 1470N(150kgf)荷重対応
6. 維持管理に支障をきたす恐れがありますので、高上げ高さは500mm(2段使用)までとしてください。
7. 仕切板の取り外しなどの改造は絶対にしないでください。機能を妨げることになります。
8. 流用・流出配管は勾配2/100以下で施工してください。  
2/100を超えて施工すると、流出口が蓋裏側に接触し、蓋が浮き上がることがあります。
9. 局所的な締固めや、無理な配管により流入口が槽内に突出すると、SUSバスケットが流入口に引っかかり取り出せなくなることがありますのでご注意ください。(図2)

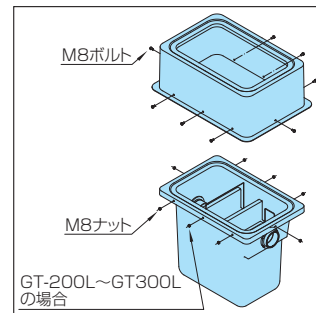


### カサアゲ(1470N(150kgf)荷重対応)(別売り)の取り付けについて

- 1 本体及びカサアゲに9mmの穴をあけてください。(図3)
- 2 カサアゲに付属しているM8ボルト、ナットで本体とカサアゲを固定してください。(ボルトはGT-30~GT-100Lは6本、GT-200L~GT-300Lは8本梱包)  
※1 十分なスペースのとれる所で取り付けを行ってください。  
※2 流入、流出管に当たる場合はカサアゲの当たる部分をペーパーサンダーで切除してください。(図4)  
※3 カサアゲの下面は充分に締め固めてください。(図5)
- 3 2段重ねの場合にも同様にカサアゲを固定してください。(図6)  
高さの調整は、1段、2段のカサアゲを固定後、1段目のカサアゲで調整してください。
- 4 最後に地中からの不明水を防止するために内側から本体とカサアゲ、同様にカサアゲとカサアゲの隙間をコーキング仕上げしてください。

※ 高さ調整の詳細については、次ページをご参照ください。

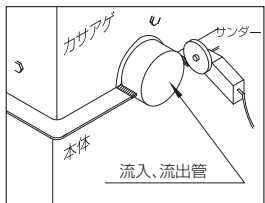
(図3)



(図5)



(図4)



(図6)

